

絆の祭

～斜里町の未来への希望であるきみたちへ～



津軽藩士殉難慰霊碑建立40周年記念
弘前市・斜里町友好都市盟約30周年記念

—この一冊は

他見無用永く子孫へと伝う—

松前詰合日記より



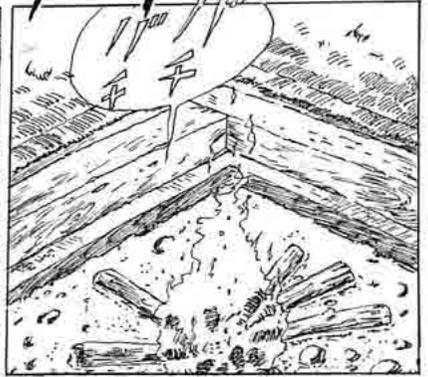
この作品を執筆するにあたり、資料提供をしていただいた
2008年度社団法人斜里青年会議所未来への希望創造委員会の皆様
取材協力をしていただいた斜里町立知床博物館様
ならびに関係者の皆様に心より深く御礼申し上げます

— 塚田佳士 —

ほっかいどう しゃり
北海道 斜里

せいれき ねん がつ
西暦1807年(文化4年)12月

雪



が!
権之丈
ごんのじょう

石井様!
いしゐさま



なんてえ
寒さだ!!
さむい

くそ!
くそ!

きずな まつり
絆 の 祭



会議所



斜里町の
みなさん
元気ですかーっ!!

1・2・3
ダーツ!!

コラア オマエら
道交法何だと
おも
思つてやがるう!

法治国家
ナメンじゃねーっ!!

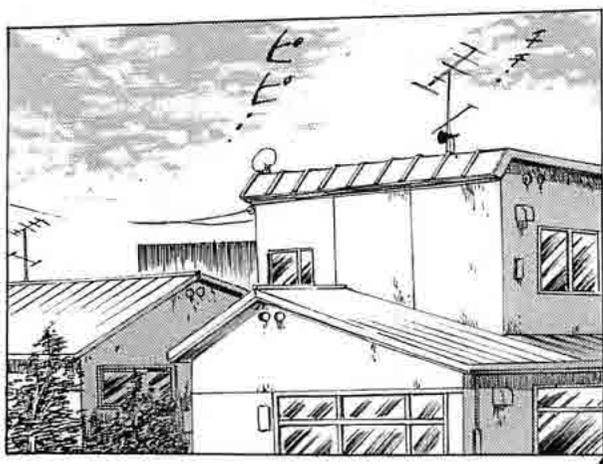


近藤とこのマサトだ
親が離婚してから
グレちまって
毎年祭を妨害しくさる!

だれだ
ありや!?

ばっくれん
ぞーっ!

やべ!





オメー
これ何だか
知ってつか!?

青森くんだりから
斜里へ来てのたれ死んだ
ダセー連中の墓だってよ!

そんなのエンで
弘前と斜里の
友好だと!

二百年も前の
ことなんぞ
知るかっての!



俺がファンキーな
アートくわえて
ヤンゼ!

うーん
ゲイジュツ
だねえ!.....



.....
そうだよね!
.....
友好だとか
友情だとか
.....
ウソくさい
よね!.....



おっ!
やるね!



コラー
お前ら
何してる!

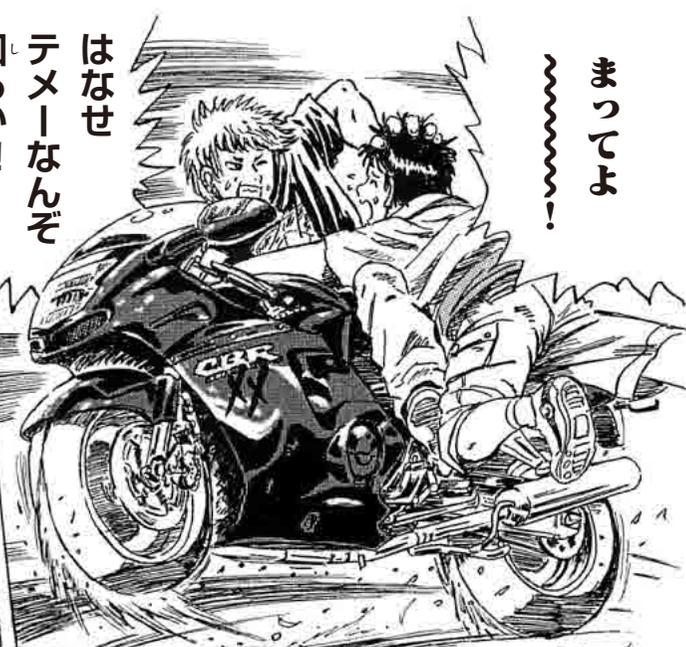


役場の
連中だ!

やべ!

まっつよ
~~~~~!

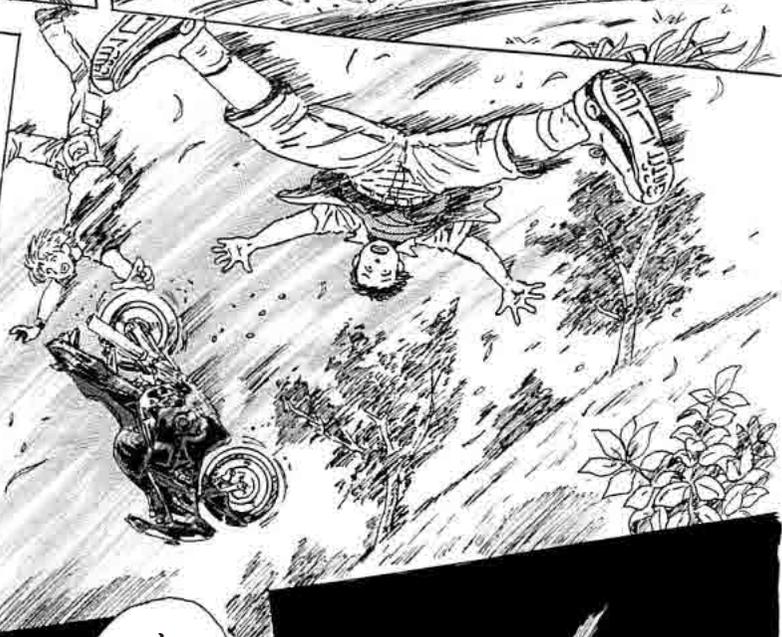
はなせ  
テメーなんぞ  
知るか!!



え!?

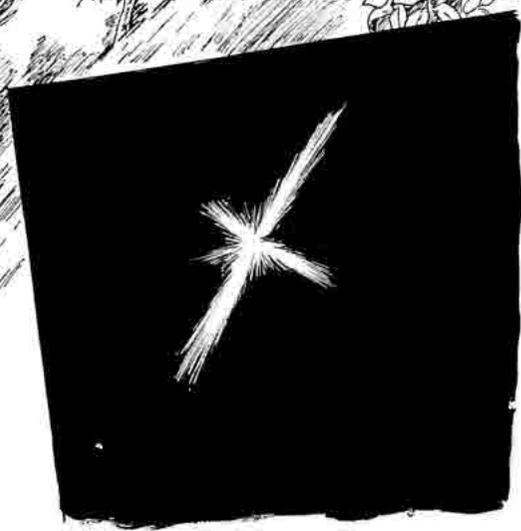


もしかして  
死ぬの?  
おれ  
俺ら……



おい!

おい!  
しっかりせい!



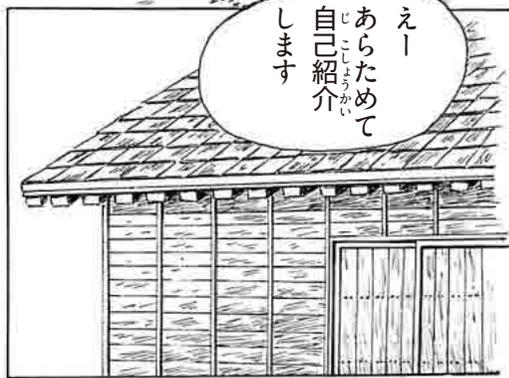


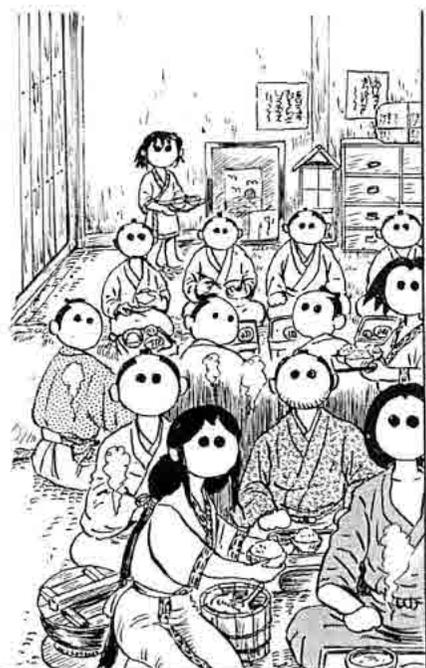








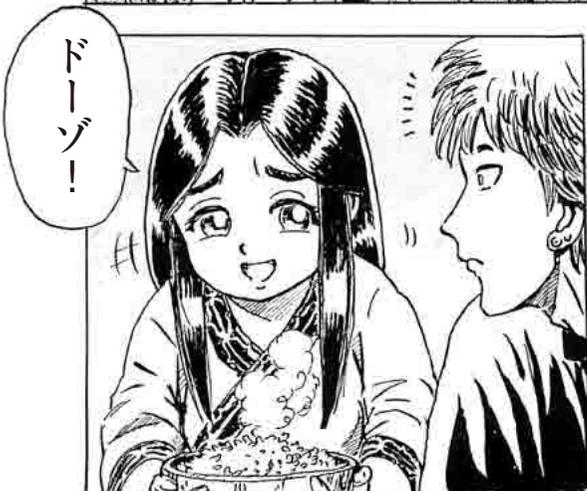




初代特攻隊長  
近藤マサト  
世露死苦う!

東北海道斜里  
仏滅狂走隊  
死愚魔!

オウさくらうぞ  
コラア!!



ドーズ!



そーか  
おぬしたち  
芸人で  
あつたか!  
気に入った  
さあ食え  
食え!

げ……  
芸人!?

妙なやつらです

あの二人は  
どうしてる？

あれから  
十日……

一人は  
やたら反抗的  
です

一人は家から  
一歩も出ようと  
しません



ホウ  
エゾにもサルが  
おったか！

ルセーんだよ  
マエ毛女  
埋めンゾ  
コラ！

ちよつと！  
少しは  
働きなさいよ！！



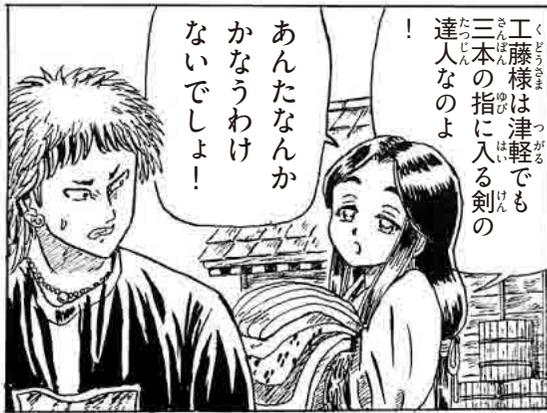
ままま  
マエ毛って  
あんたね！



まつ！  
……



アー！？







ぼくのこと

キモく  
ないんですか？



じゃ  
こつちをたのむ  
エグレスの  
医術書だ！

あ……あの  
石井先生



英語なら  
少しわかるん  
だけど……

何？  
エグレス語が  
わかるのか！？



気持悪く  
ないんですか？  
ぼくが……



肝？  
肝がどうかしたか  
!?  
イヤ……  
そうじゃなくて  
……

スッポンの  
キモか！？



……  
うらぎられて  
友達にも  
信じてた  
……

ビヤー  
ザザザザ……

ぼく  
ずっと学校で  
いじめられて  
たんです……



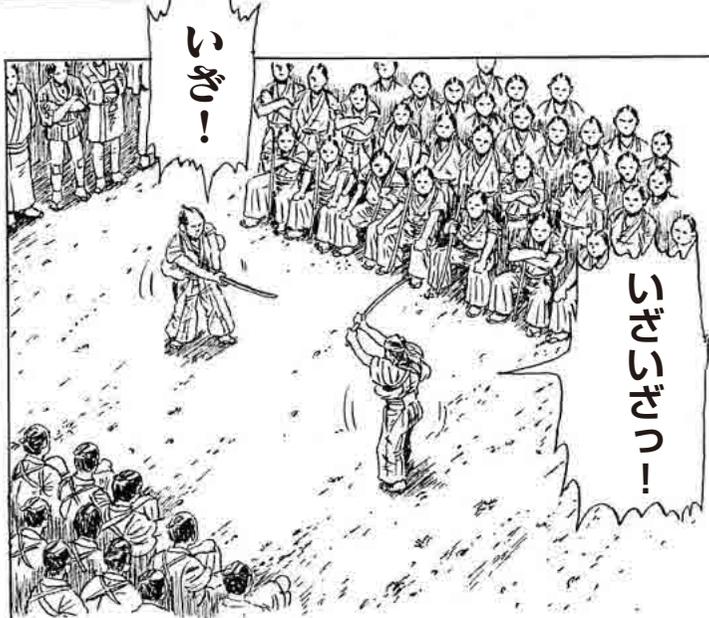
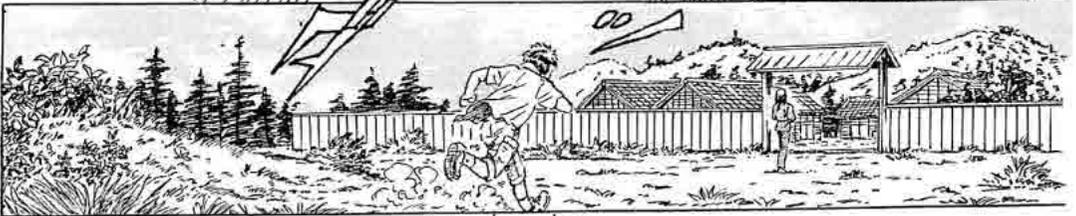


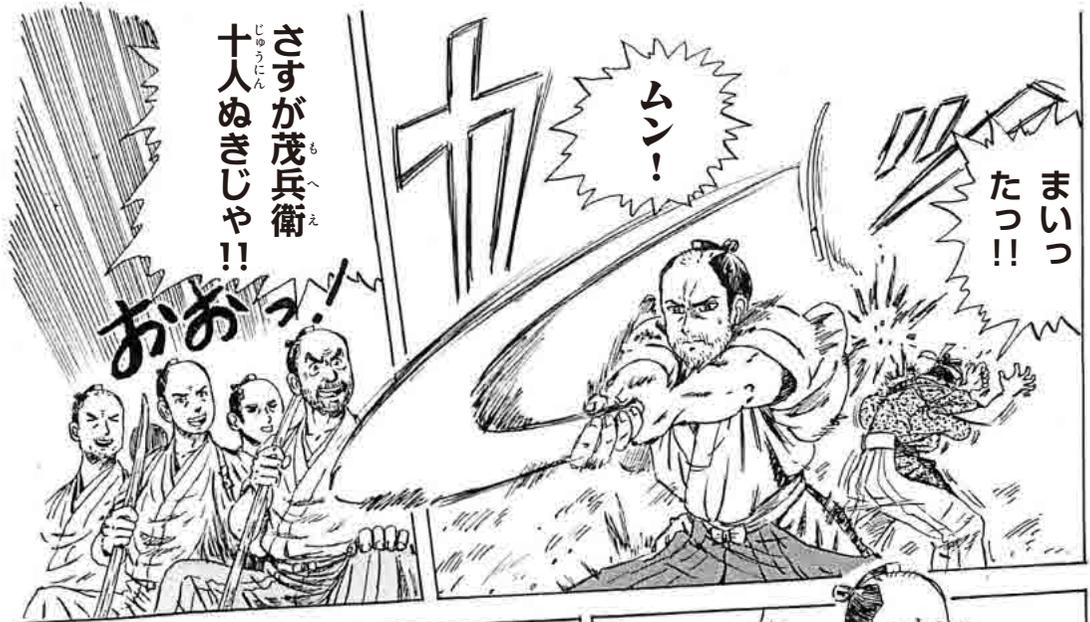
おまえにも  
意地があるだろ  
!?

うちぎられ  
つらいなら  
なお  
おまえは人を  
うちぎるな!!

いじめられ  
くやしいなら  
なお  
おまえは人を  
いじめるな!!

人とは  
かくあるべしと  
おまえ自身が  
そいつらに  
身をもって  
しめして  
やれい!!





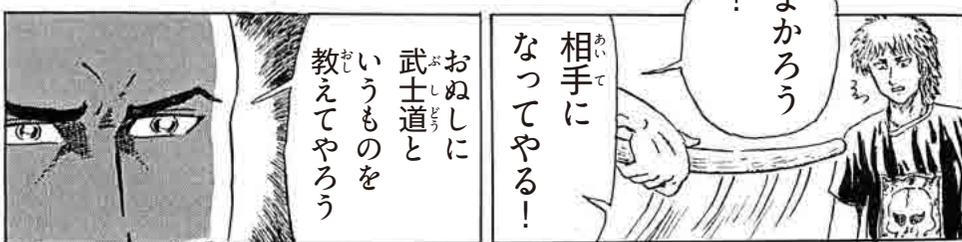


さては  
おぬし  
親に捨て  
られたか!?

それで  
世をうらみ  
あげくのはてに  
女子にやつあたりか  
?

つくづく  
ぶざまな男  
よの!!

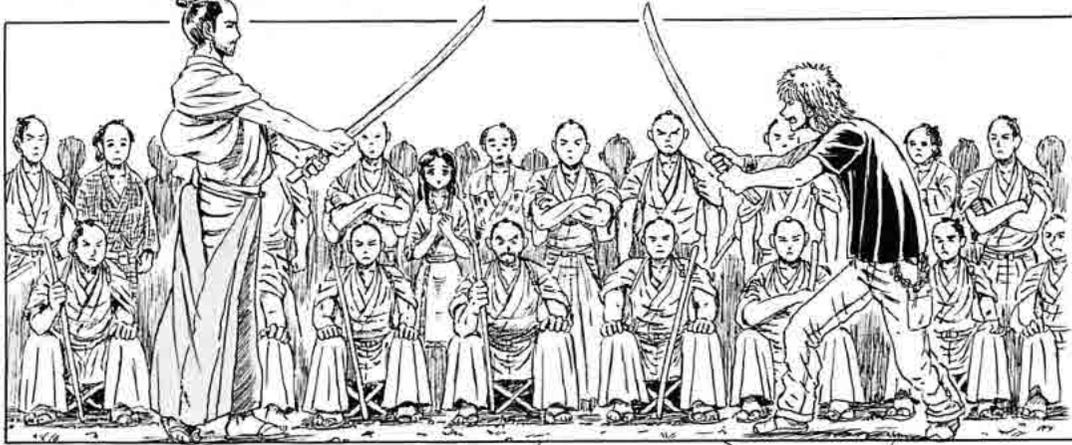
ジヨートだテメー  
そろそろケリ  
つけよーぜ!?



よかろう  
!

相手に  
なつてやる!

おぬしに  
武士道と  
いうものを  
教えてやろう



さあ  
まいれ……  
……

いっほん  
一本でも  
わしに  
うちこんで  
みろ!

ナメンじゃ  
ねー!!

トツ!

ぐあああ  
~~~~~  
っ!!

立ていつ!

不幸は
おぬし一人と
思っておるか!!

己の不遇を
たてに乱暴狼藉
それで
強くなった
つもりか!!

ぐえ!

おぬしの
していることは
弱い者
いじめだ!

ちくしょお
お~~~~
っ!!

ぎゃあああ
~~~~~  
っ!!

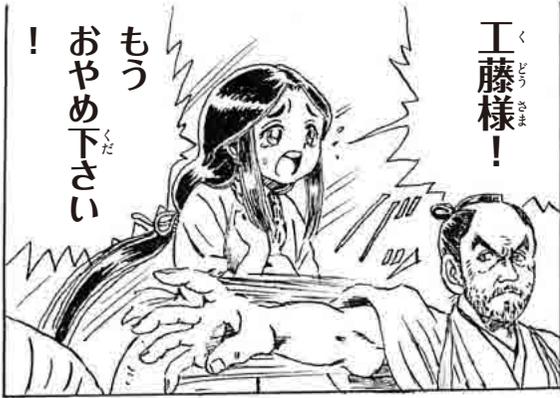
立ていっ！

ぐえっ  
ぐええっ！



工藤様！

もう  
おやめ下さい！



口出し無用！



よいかマサト  
よう聞け  
武士道とは君に忠  
親に孝  
自らを節すること厳しく  
下位の者に仁慈を以てし  
敵には憐れみをかけ  
私欲を忌み  
公正を尊び  
富貴よりも名誉を以て  
貴しとなす

それが我々の道だ！  
その大切なものを守るため  
時には命をなげだし  
戦わねばならぬ！



マサトおまえの  
「道」はどこにある  
!?

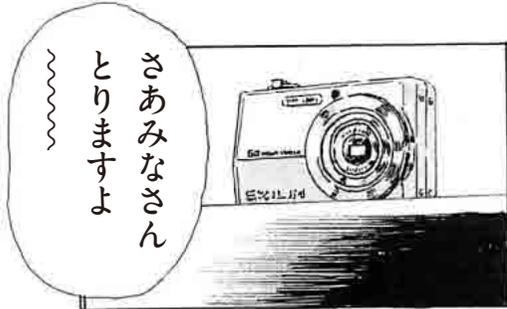


茂兵衛は  
おぬしが他人  
とは思えん  
のだ



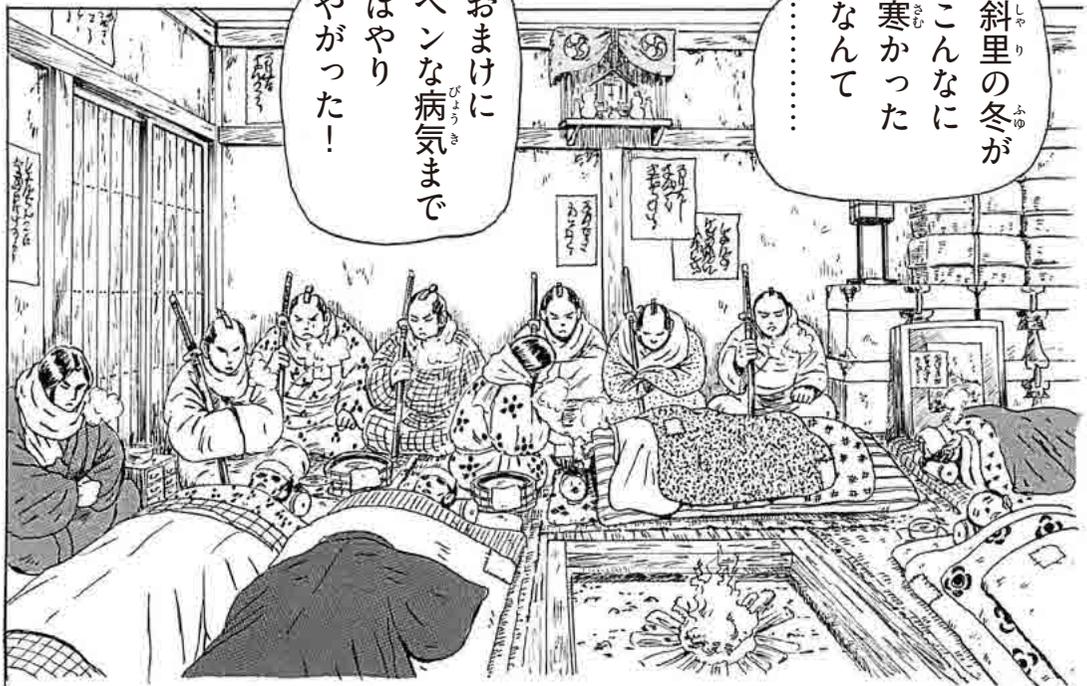
やつは  
親の顔を  
知らん





おお  
これは  
マカ不思議  
な!!

ねん ぶん か ねん がつ  
1808年(文化5年)1月



おまけに  
へんな病気まで  
はやり  
やがった!

斜里の冬が  
こんな  
寒かった  
なんて  
……



手足がむくんで  
紫色の斑点が  
出て……

歯ぐきから  
出血して  
弱って死ぬんだ

寒い冬に  
発生する  
病気なん  
だって……

もう  
何人も  
死んじゃった  
よ……



石井先生  
善七さん  
が！



今にぼくらも  
……  
ウルセーん  
だよ！



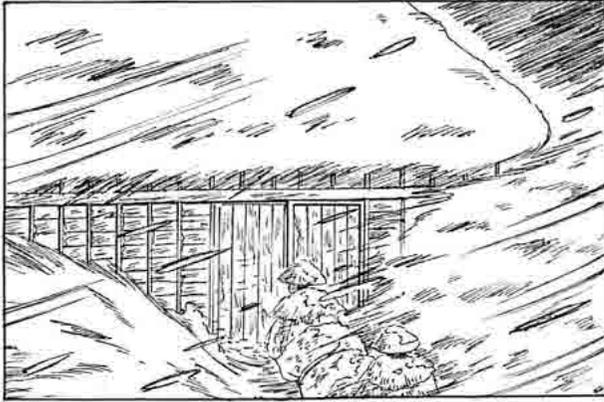
おら  
津軽さ  
帰りにえ  
よお……



善七  
しっかり  
せい！  
善七さん！

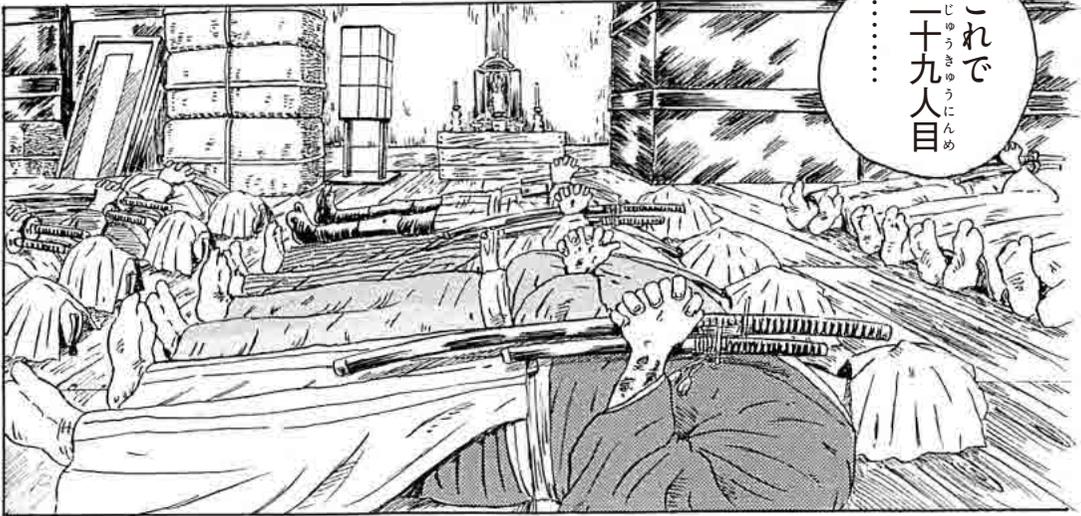


だめだ！  
……



マサト  
てつだえ……

遺体<sup>いたい</sup>を  
もの<sup>もの</sup>お<sup>お</sup>き  
物置<sup>もの置き</sup>へ  
はこぶんだ!



これで  
にじゅうきゅうにんめ  
二十九人目  
……



っ!



いったい  
いつまで  
つづくんだよ  
!



ちくしょう!



……  
そんな……  
うそだろ!?



おっさん!



どうやら  
わしも  
疫病神に  
とりつかれた  
らしい



ふざけんじゃ  
ねーよ!!



わし一人  
健在では  
心苦しい  
からの!

これで  
みな仲間入り  
ができる  
というもの!

こんな状況で  
何へラへラ  
笑ってんだよ!!



だいたい  
こんな所にいて  
なんか意味  
あんのかよ!?

みんな  
犬死にじゃ  
ねーか!!



我々がここに  
いるのは藩命に  
より外国船から  
この斜里を  
守るため  
である!

お役目に殉じて  
死ぬるは武士の  
誉れ!



……が  
我らも人の子  
帰りとうないと  
言えば  
うそになる……  
せめてもう一度  
ねふたを見た  
かったの……



マサト おぬしは  
吹雪がやんだら  
チニタとトシユキと  
三人でアイヌの村へ  
ゆけ!

アイヌは  
なぜか  
この病気に  
かからん  
たすかる  
かもしれん!









あす  
チニタたちと  
いっしょに  
ここを出ろ！

トシユキ……  
おまえは  
よくやってくれた  
もう十分だ！



石井先生！

ぼくも  
てつだいます  
！



いやです  
！



もうこれ以上  
だれも死なせ  
たくありません  
！  
たすけ  
たいんです！！

でも今は  
ちがいます！



トシユキ  
……  
ぼくは  
ここへ来る前は  
世の中のやつら  
みんな死ねばいいと  
思っていました！



グッ  
……  
先生！



……



もう時間がない！  
いそがなくては……



お……俺も……か

|        |      |       |    |        |       |    |     |        |       |      |     |        |       |    |      |        |       |    |       |        |      |    |      |        |    |     |     |        |
|--------|------|-------|----|--------|-------|----|-----|--------|-------|------|-----|--------|-------|----|------|--------|-------|----|-------|--------|------|----|------|--------|----|-----|-----|--------|
| 病<br>死 | 乙右衛門 | 1月17日 | 長助 | 病<br>死 | 1月16日 | 郷夫 | 尾上村 | 病<br>死 | 1月13日 | 大組与力 | 大筒方 | 病<br>死 | 1月12日 | 持槍 | 土岐専司 | 病<br>死 | 1月10日 | 持槍 | 三上熊次郎 | 病<br>死 | 1月9日 | 持槍 | 葛西善弥 | 病<br>死 | 郷夫 | 広田村 | 万太郎 | 病<br>死 |
|--------|------|-------|----|--------|-------|----|-----|--------|-------|------|-----|--------|-------|----|------|--------|-------|----|-------|--------|------|----|------|--------|----|-----|-----|--------|

11月25日を初めとして  
その後も死者は続出した



お……俺もだ！



ぼくも……いやだ  
死にたくないよ！



うわあ  
ああああ



もう  
ほとんどの  
者が発病  
している……

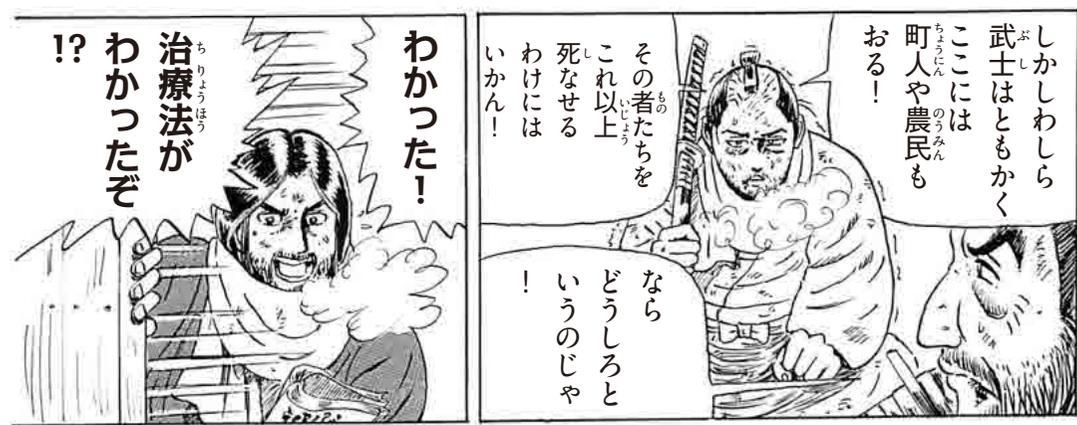
もはや  
これまでか  
……

ここで死ぬのが  
わしらの運命の  
ようじゃ！

それも  
よからう！

この御役目を  
いただいた時  
から覚悟は  
できておる！

敵と  
たたかわず  
して死ぬるは  
口惜しいがの  
！



しかしわしら  
武士はともかく  
ここには  
町人や農民も  
おる！

その者たちを  
これ以上  
死なせる  
わけには  
いかん！

なら  
どうしろと  
いうのじゃ  
！

わかった！  
治療法が  
わかったぞ  
!?



生野菜だ！  
特にミカンと  
ダイコンが  
この病には  
効果がある！

な……  
なんと！

さつそく  
宗谷に  
使いを！



俺たちが  
とりに行く！



しかし使いを  
出しても  
ここに荷が  
とどくまで  
二月はかかる！

それでは  
とうてい  
間にあわん！



よせ！  
十二月に宗谷へ  
使いに出した  
角田太左エ門と  
大工の兵七は  
途中の紋別で  
死んだ！  
……

おまえたちも  
みすみす  
死に行くような  
ものだ！

バイクなら  
十日ぐらいで  
帰ってこれる！



おねがい  
します  
……

たのむ  
よ！



みんなの役に  
立ちてーんだ  
行かせてくれよ  
！！



よいな!  
.....

ムリなら  
帰って  
こずとも  
よい!

ゼッター  
帰ってくるぜ  
!



おぬしらは  
りっぱな  
武士じゃ  
!



マサト  
これ  
.....



腕輪よ  
.....  
私が  
つくったの  
.....



アオカパ  
エラマス.....  
(あなたが  
好き.....)

あん?  
何だって  
!?



な.....  
なんでも  
ない.....

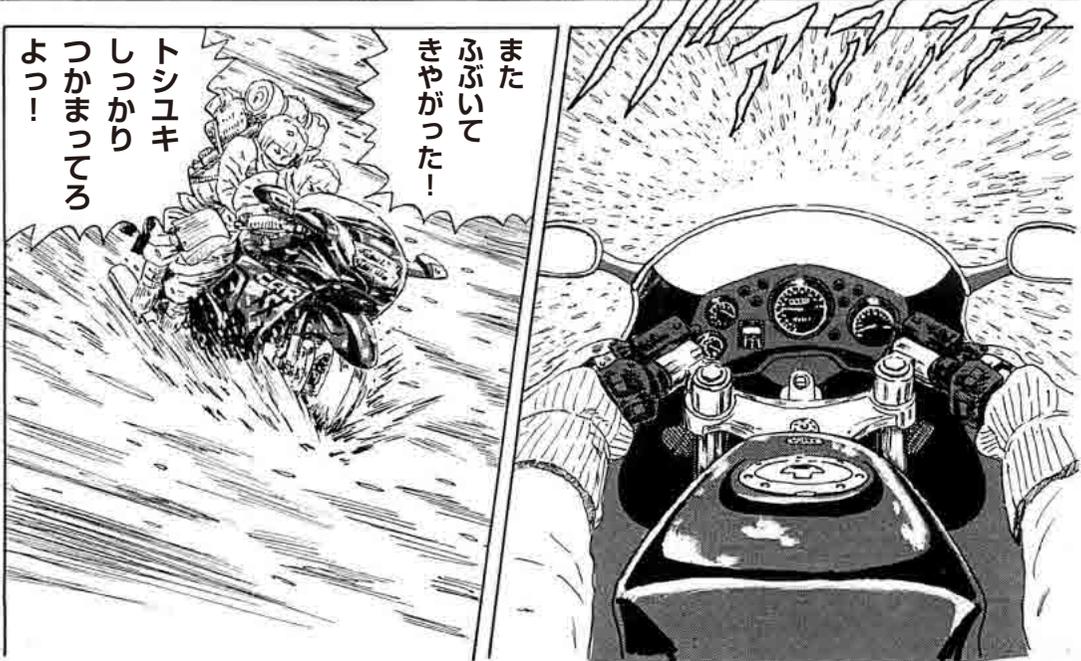
行って!  
.....

かならず  
帰<sup>かえ</sup>ってきます  
まってて  
下<sup>くだ</sup>さい！

チニター  
ありがとう  
よーっ！



また  
ふぶいて  
きやがった！  
トシユキ  
しっかり  
つかまってる  
よっ！



マサト あの子  
きつと君が好き  
だって言ったん  
だよ！

あー!?  
きこえねーよ！

ちくしょう  
前が見えね  
ー!!

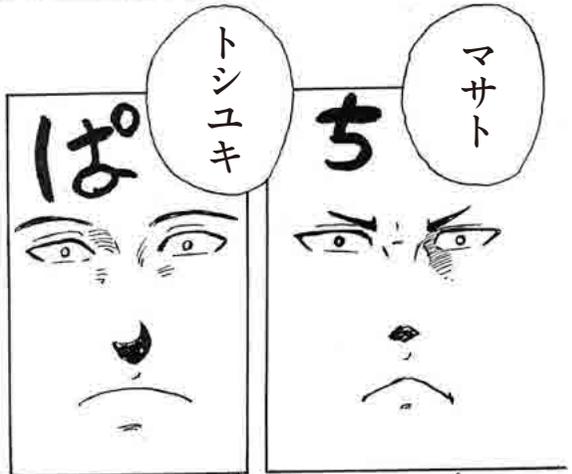


そんな……

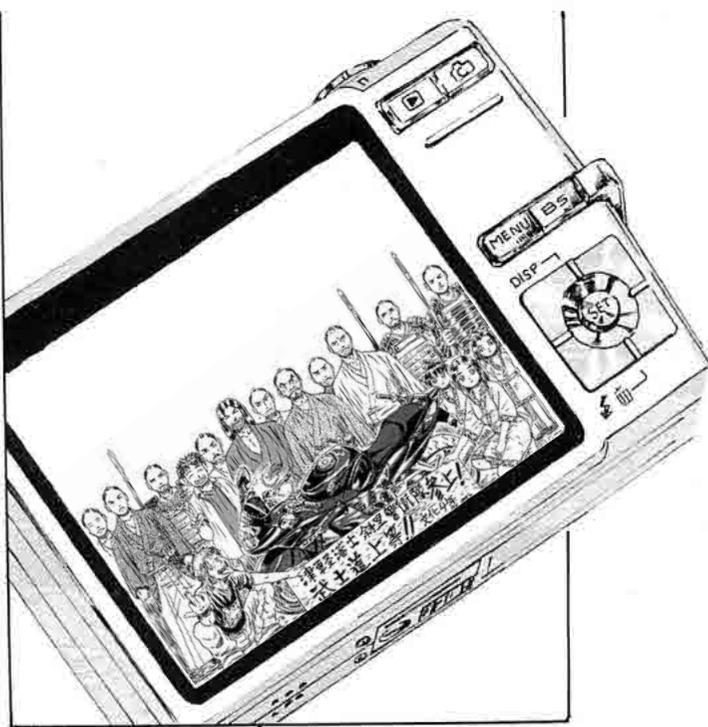
今ここで  
俺らが死んだら  
……

みんなは  
……

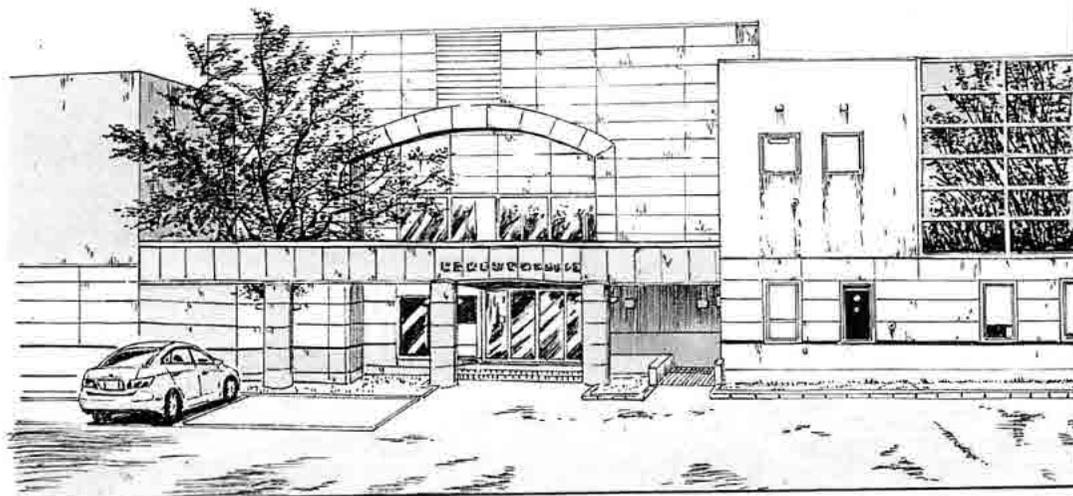
みんな  
すまねえ~~~~っ!!







しれ とこ はく ぶつ かん  
 — 知床博物館 —



幕府からの命を受け  
 職務をこなして  
 功績をあげる必要が  
 あったからだね  
 ……



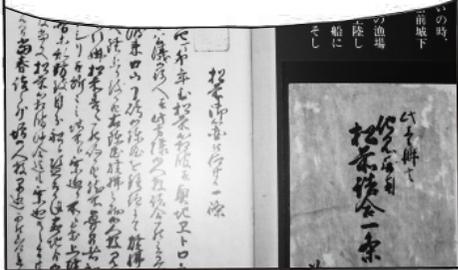
藩士たちの死は  
 津軽藩(弘前藩)によつて  
 長らく極秘にされた

藩のメンツもあるし  
 何よりも当時の津軽藩は  
 財政的にきびしく……



しかし  
 昭和二十九年に  
 東京の古本屋で  
 偶然藩士たちの  
 記録  
 松前詰合日記  
 を高倉新一郎  
 さんが発見して  
 解説し  
 ……

それを  
郷土史研究家の  
日置順正さんらが  
本にして  
昭和四十八年に出版し  
ようやく藩士たちの  
殉難の悲劇が  
世に知られるように  
なった



まつまえつめあいにつぎ  
松前詰合日記

には  
こう記されている

この一冊は  
他見無用  
永く子孫へと伝う  
とね



斜里の人たちが  
この本を出す  
まで百六十年間  
藩士たちの死は  
知られることは  
なかったんだよ



でも  
なんで弘前の  
ねぶたを  
斜里で  
やってるん  
スカ!?



それはね 先の  
日置さんが中心となって  
昭和四十八年に峰浜から  
運び出した石で  
町民公園に藩士たちの  
慰霊碑を建てたのが  
きっかけさ.....



君たちが  
スプレーで  
落書きした  
あれだよ

その年から  
津軽藩士  
殉難慰霊祭が  
毎年おこなわれ

それが  
やがて弘前市の  
人たちにもつたわり  
感謝の意をこめて  
一九八三年  
友好都市盟約が  
むすばれたんだよ!



その時  
国の重要無形民俗  
文化財に指定される  
「弘前ねぶた」が  
斜里に伝授された

弘前市と斜里町の「友好の絆」は  
お互いを思いやる  
優しい心が響きあい  
強く結ばれているものなんだ  
「しれとこ斜里ねぶた」は  
藩士たちの慰霊であるとともに  
弘前との友情の  
シンボルなんだ!  
君たちには  
弘前と斜里の先人たちの  
想いを受け継いで  
行ってほしい!



おぬしの  
道は  
どこにある  
!

俺の道……



人の心……

人の心の  
いたみをも  
知る者こそ  
……



知らなかった  
.....

斜里の  
ねふたに  
そんないきさつが  
あったなんて  
.....

俺もだよ！  
.....  
地元<sup>じもと</sup>にいたのに  
博物館<sup>はくぶくわん</sup>へ  
行ったのも  
はじめてだ.....



なんで  
集會<sup>しゅうかい</sup>に  
顔出<sup>かおだ</sup>さ  
ねーん  
だよ!?

オメー最近<sup>さいきん</sup>  
つきあい  
ワリーぞ！

よう  
マサト  
じゃねーか  
!

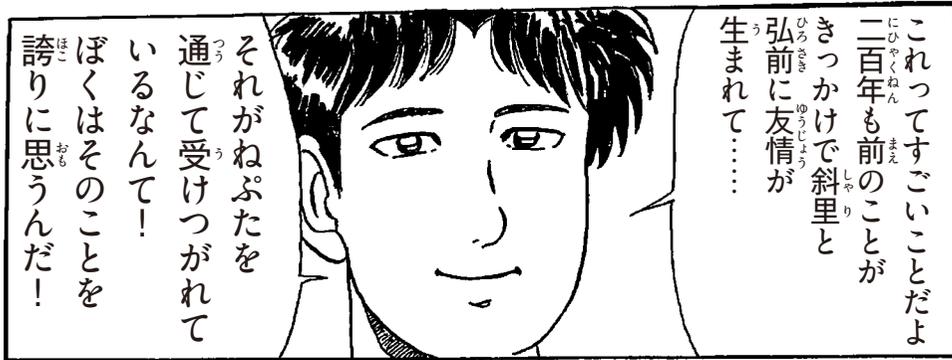
アア!?  
オメー  
ダチうらぎん  
のかよ!?

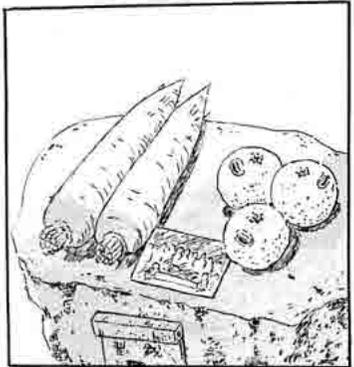
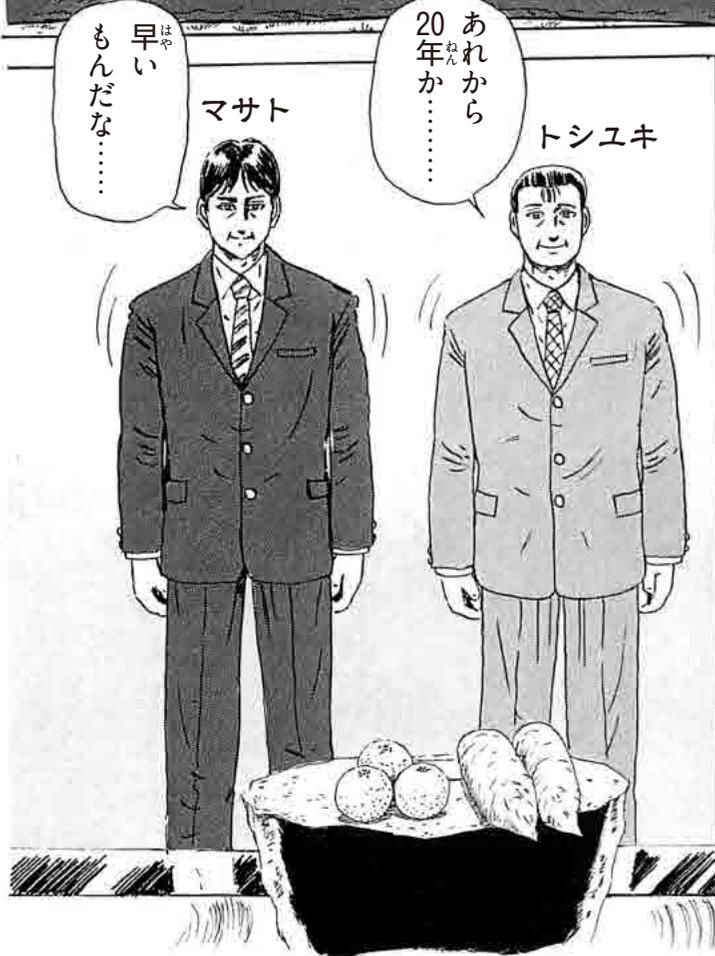
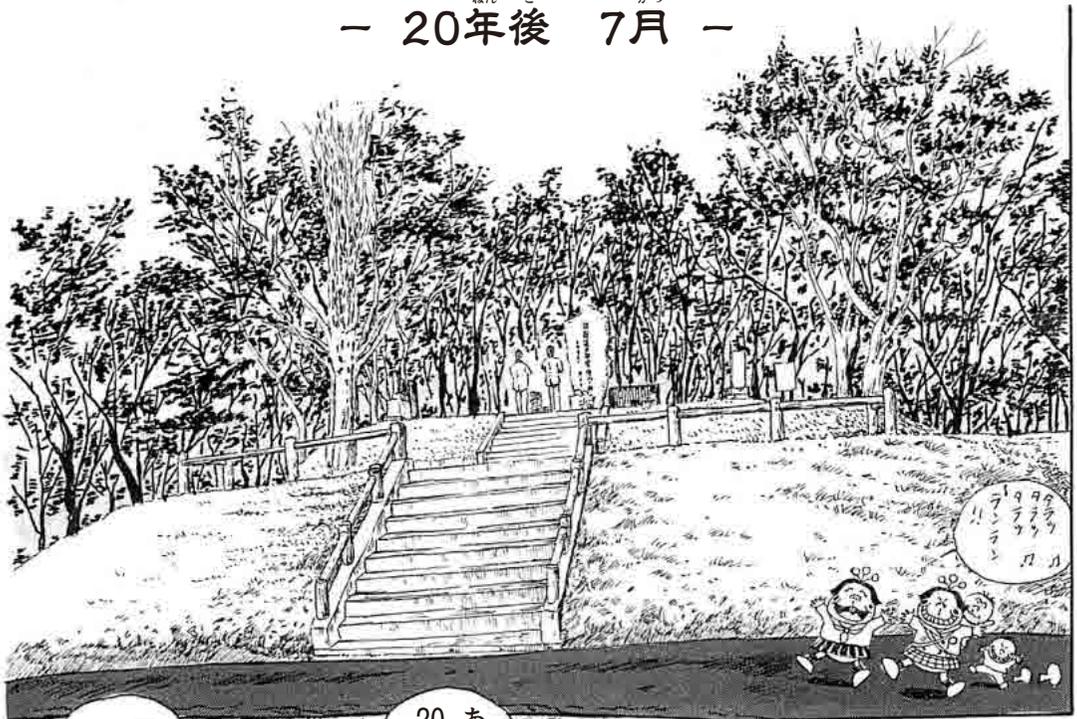
何がダチだよ  
見マイにも  
来やがらねーで  
あつと  
それから.....

ワリーけど  
俺<sup>おれ</sup>もう族<sup>ぞく</sup>  
スけるわ！

ああ  
センパイ







あのあと二人で  
津軽藩士たちの  
ことをしらべたな  
斜里町で亡くなった人  
たちが七十二人……

任務が終わって  
津軽の帰途に着いたのは  
十七人だけだった……

そしてその後  
藩士たちの悲劇は  
昭和二十九年に  
松前詰合日誌が  
東京で偶然発見される  
まで長らく封印されて  
いた……



あの冬藩士たちを  
おそつたのは  
ビタミン不足から  
くる壊血病  
だったんだ！

今 あの時代へ  
行けたら  
ぼくの医学知識で  
彼らを救うことが  
できるのに  
……



俺はまさか  
トシユキが  
本当に医者に  
なるとは  
思わなかった

ぼくも  
マサトが  
中学校の先生  
になるとは  
思わなかった  
よ……

俺は今生徒たちに  
あの藩士たちのことを  
教えている



中には  
昔の俺みたいな  
連中もいるが……

そんな生徒にこそ  
知ってほしい  
彼らが何を思っ  
てこの地で死んで  
いったか……

ぼくもそうさ！



石井先生のような  
人の心のいたみが  
わかる医者にな  
りたい！

茂兵衛さんが  
言っていた  
人の道  
を……

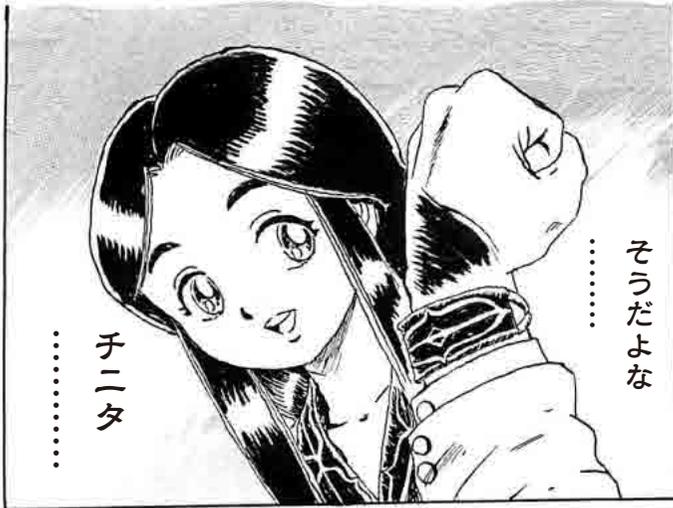


そうさ……  
彼らの死は  
ムダじゃ  
なかった！

ぼくとマサト  
そして  
弘前と斜里

今  
人と人が  
友情の絆で  
結ばれているのは  
彼らのおかげ  
なんだ！





チニタ  
.....

.....  
そうだよな  
.....



まだまだ  
君には  
まけないよ!

そんじゃ  
いっちょ  
ハデにやるか!!

だいじょうぶ  
か?  
最近ハラが  
出てきたん  
じゃないか!?



そういや  
今夜は  
ねふただな

ああ今年も  
君に本場の  
ねふたを見せて  
やるよ!



ヤーヤ・ドー

ヤーヤ・ドー

ヤーヤ・  
ドー

完  
2009 H21.10.20  
K. TUKADA

## 私達の「伝えたい思い」

私たち未来への希望創造委員会は、次世代を担う地域子ども達が地域の宝物として光り輝くために必要な「豊かな心と生きる力」の確立を目指して活動をしてまいりました。

一年間の活動の中で、「豊かな心と生きる力」について何が必要なのだろうか？ということについて、時には委員会で、時にはメンバー全員で真剣に議論を重ねてまいりました。その中で至った結論は「豊かな心」とは、人の立場になって考え、人のために行動ができるやさしい気持ちである「人を思いやる心」であり、「生きる力」とは、自己を確立し、目標や志をたててその思いを成し遂げるための原動力である「使命感」であるという結論に至りました。

その「豊かな心と生きる力」を伝えるために、私たち未来への希望創造委員会が選択した方法は斜里町が誇る「斜里町と弘前市の友好の絆」をテーマとして、皆さんに伝わりやすいように漫画にして伝えることを思い立ちました。

歴史の闇に埋もれていた「悲しい出来事」である津軽藩士殉難事件。松前詰合日記とシャリ場所死亡人控過去帳から知ったこの悲しい出来事を悼み、津軽藩士殉難慰霊碑を建立し、慰霊祭を執り行った斜里町の先人達の「やさしい心」。そしてその津軽藩士の慰霊を行っている斜里町の人達の行動をありがたく思う弘前市の人たちの「感謝の心」。

斜里町と弘前市を結ぶ「友好の絆」はお互いを思いやるやさしい心が響き合って強く結び付き、斜里町に弘前ねぶたが伝授されたのは津軽藩士達の慰霊とその友好の絆の証として執り行われていると考えて、「豊かな心と生きる力」を伝えるためのテーマとして取り上げさせていただきました。発行するにあたって、ご協力いただきました漫画家の塚田佳士様、監修を頂きました知床博物館様に心から感謝を申し上げます。

## 斜里町の未来への希望である君たちへ

無念の中で斜里の土となった津軽藩士の殉難を意味のあるものにするのはこれからの自分たちの生き方である。一人ひとりが斜里町と弘前市の「友好の絆」を紡いでいくことを心から願うとともに、人を思いやる気持ちである「豊かな心」を身につけ、地域のために、人のために自ら行動することの大切さを「生きる力」に変えて、私たちの生きた斜里町の未来を、希望のあふれる町に創造する想いを、「未来への希望」である君たちに託す。

2008年度 社団法人斜里青年会議所  
未来への希望創造委員会 一同

参考文献

- 「松前詰合日記」第3版（1997） 発行：津軽藩士殉難慰霊碑を守る会  
「津軽藩士の殉難と斜里」（2003） 発行：津軽藩士殉難慰霊碑を守る会

## 絆の祭

---

平成25年（2013年）7月16日 発行  
著者 塚田佳士  
企画制作 社団法人 斜里青年会議所  
発行 津軽藩士殉難慰霊碑を守る会  
監修 斜里町立知床博物館

---

この本は、社団法人斜里青年会議所、「未来への希望創造委員会」による2008年度事業として制作されました。この度、平成25年（2013年）の津軽藩士殉難慰霊碑建立40周年、及び、弘前市・斜里町友好都市盟約30周年を記念して再版するものです。





津軽藩士殉難慰霊碑を守る会  
社団法人 斜里青年会議所